

●○○○-----

○○○

●○ そらいろ通信 ~EPO-Chubu メールマガジン~112号(2018.10.9)

○

発行:中部環境パートナーシップオフィス

協力:環境省中部地方環境事務所

空の色(そらいろ)を見ながら、皆さまとのつながりを感じつつ、  
多様なセクター、テーマ、中部地域の環境情報をお届けします。

冒頭文は、環境省 中部地方環境事務所

統括自然保護企画官 酒向 貴子(さこう たかこ)さんです。

-----

世界淡水魚園水族館(岐阜県各務ヶ原市)と富山市ファミリーパーク  
(富山市)が希少種の保全に取り組む動物園や水族館を支援する制度  
「希少種保全動植物園等」に日本ではじめて認定されました。

環境省では、動植物園等の協力を得て、飼育下での希少種の繁殖や  
野生復帰の取り組みを実施しています。動植物園等は展示を通じて普及  
啓発や環境教育を進めていますが、それだけではなく、希少種の研究  
や保護活動も行っています。希少種を保全していくためには、今後ま  
すます動植物園等の協力が必要です。

暑さも和らぎ、秋の行楽シーズンがやってきます。皆さんも動植物  
園や水族館に行かれることがあれば、希少種の展示や解説も見ていた  
だけると幸いです。

-----

♪\*♪\*♪\*

平成31年度地球環境基金助成金説明会 in 中部

地球環境活動におけるSDGsの意義と展望

----- ♪\*♪\*♪\*

地球環境基金は、民間団体(NGO・NPO)による環境保全活動を幅広く支援  
(資金の助成等)を行うことを目的に、独立行政法人環境再生保全機構に  
よって運営されている基金です。来期・2019年度の助成金交付先の募集を  
開始するにあたり、助成内容や助成の対象となる活動・団体、及び、申請  
方法等について紹介する説明会を開催します。

詳細 : <http://www.epo-chubu.jp/epo/3675.html>

開催日時 : 2018年10月25日(木) 18:00~20:30 (開場 18:00)

開催場所 : ウィンクあいち 会議室 1209

参加費 : 無料

主催 : 独立行政法人 環境再生保全機構 地球環境基金部

協力 : 環境省中部環境パートナーシップオフィス (EPO 中部)

#### [プログラム]

○開会・講演

「SDGsに向けた社会で期待される地域環境活動を考える

原理史 (EPO 中部 / 中部大学中部高等学術研究所)

○地球環境基金助成金説明会

環境再生保全機構 地球環境基金担当者

○地球環境基金助成金についての質疑応答・個別相談

○閉会

問合せ : 環境省中部環境パートナーシップオフィス (EPO 中部)

TEL : 052-218-8605 FAX : 052-218-8606

メール : [office@epo-chubu.jp](mailto:office@epo-chubu.jp)

♪\*♪\*♪\*

「第4回全国ユース環境活動発表大会」募集

♪\*♪\*♪\*

「全国ユース環境活動発表大会」は、日本全国の高校生が実践している環境活動を発表しあい、交流する場です。今年度から、全国8地方(北海道、東北、関東、中部、近畿、中国、四国、九州・沖縄)の会場で「地方大会」を開催します。各地方大会の選考で、上位2団体が全国大会へ出場します。同じ地方で環境を守る活動をしている仲間たちと交流する機会です。みなさんの活動を応募してください。

詳細 : [https://www.erca.go.jp/jfge/youth/challenge/ear\\_04.html](https://www.erca.go.jp/jfge/youth/challenge/ear_04.html)

応募資格 : 環境活動を実践する高校生等の団体

募集内容 : 地球温暖化対策、低炭素、生物多様性の保全、自然共生、資源循環

環など「環境」に関わる活動であって、「持続可能な開発目標（SDGs）」の目標達成に資する活動

#### 【中部 地方大会】

開催日：2018年12月9日（日）

開催場所：TKP ガーデンシティ PREMIUM 名古屋ルーセントタワー

#### 【全国大会】

開催日：2019年2月9日（土）～10日（日）

開催場所：国連大学 ウ・タント国際会議場

内 容：（1日目）全国ユース環境フォーラム

（2日目）ユース環境活動発表大会、表彰式

応募締切：2018年10月29日（月）18：00 必着

問合せ：独立行政法人環境再生保全機構 地球環境基金

全国ユース環境ネットワーク事務局

TEL：044-520-9505 FAX：044-520-2192

メール：youth@erca.go.jp

---

| ♪ も く じ ♪ |

---

#### 【イベント情報】

1. 【愛知】Re-Style FES! in 名古屋を開催
2. おりがみコアラ 2020 チャレンジ
3. 【愛知】東山動植物園で絶滅危惧種キャンペーンを実施
4. 【富山】「とやま環境フェア 2018」
5. 【愛知】シンポジウム  
「愛知ターゲットのいま ～世界はどこまで変わったのか」
6. 【愛知】エシカル・デー・なごや 2018
7. 【三重】三重県気候講演会  
～企業経営における気候変動リスクについて考える～
8. 【愛知】「もりの学舎」秋の特別企画

～「森のナゾときウォーク」「あそび工房」など～

9. 【岐阜】清流の国ぎふ

森・里・川・海×つなが LINK 親子体験ツアー（秋コース）

10. 【愛知】奥三河自然環境エコツアー

11. 【愛知】第5回三河湾大感謝祭を開催

12. 【愛知】エコ事業所から環境配慮の取組みを学ぶ

【藤前干潟のイベント】

1. 稲永ビジターセンター 干潟体験「干潟の生きもののすごいところ！」

2. 藤前活動センター 干潟体験「石ころ干潟観察会」

3. 秋の藤前干潟クリーン大作戦

4. 藤前活動センター 企画展「アナジャコ展～干潟の穴掘り名人の謎～」

5. 稲永ビジターセンター 企画展「干潟のごちそう展」

6. 藤前干潟ふれあい事業 藤前干潟写真展

【募集情報】

1. COOL CHOICE LEADERS AWARD 2018 募集

2. 水環境保全活動「こどもホタレンジャー2018」参加団体募集

3. 第14回エコツーリズム大賞 募集

4. 平成30年度 いしかわ里山ポイント制度 対象事業の募集【石川】

5. 「2019 愛知環境賞」エントリー募集

6. セブン-イレブン記念財団「2019年度環境市民活動助成」募集

7. 損保ジャパン日本興亜環境財団

2018年度「環境保全プロジェクト助成」募集

8. 「花王・みんなの森づくり活動」2018年度助成対象団体 募集

9. 「第29回コメリ緑資金」助成 募集

10. 「日本自然保護大賞2019」活動募集

---

♪イベント情報♪

---

| 1 | 【愛知】Re-Style FES! in 名古屋を開催

---

環境省では、資源の大切さや3Rを多くの皆さんに知っていただくため、Webサイト「Re-Style」から様々なコンテンツを発信しています。また、Webサイトと連携して、3R行動促進イベント「Re-Style FES!」を全国7都市で開催しています。名古屋での開催のご案内です。

詳細：

<http://www.re-style.env.go.jp/re-stylefes2018/>

開催日時：2018年11月3日（土・祝）・4日（日）

各日 10：00～17：00

開催場所：イオンモール名古屋茶屋

<http://nagoyachaya-aeonmall.com/static/detail/access>

#### ◆選ぼう！3R キャンペーン◆

「Re-Style」プロジェクトの一つとして「選ぼう！3R キャンペーン」を実施中です。対象商品のレシートを集めて応募すると、抽選でプレゼントが当たります。

詳細：

<http://www.re-style.env.go.jp/3r-campaign/2018/>

レシート有効期限：2018年9月1日（土）～11月30日（金）

応募締切：2018年12月10日（月）

Re-Style FES! in 名古屋／選ぼう！3R キャンペーンについての問合せ：

環境省環境再生・資源循環局総務課循環型社会推進室

TEL：03-5521-8336



## | 2 | おりがみコアラ 2020 チャレンジ



国際自然保護連合（IUCN）と名古屋市東山動物園が主催して、コアラが希少な動物であることを広く知っていただき、2020年に向けて生物多様性普及活動をより盛り上げていくため、2020個のおりがみコアラを集める「おりがみ

コアラ 2020 チャレンジ」を開催します。中部地方 ESD 活動支援センターが後援しています。奮ってご参加ください。

詳細：

<http://www.cop10-origami.com/koara2020challenge/>

受付期間：2018 年 11 月 1 日（木）～11 月 11 日（日）

参加要領：

(1)「園外」で折ったおりがみを提出する

コアラのおりがみをつくって、受付期間内に名古屋市東山動植物園事務所宛て（〒464-0804 愛知県名古屋市千種区東山元町 3-70）に郵送、もしくは、11 月 11 日のイベント時間内に動物会館まで持参。

(2)「園内」で折ったおりがみを提出する

11 月 11 日のイベントでコアラのおりがみを作る。

※イベント会場でのおりがみの提出には入園料が必要です。

◆11 月 11 日イベント：東山動植物園タイムカプセルプロジェクト 2018◆

<http://www.cop10-origami.com/timecapsule/>

問合せ：国際自然保護連合日本委員会おりがみアクション事務局

メール：origami@iucn.jp

┌

| 3 | 【愛知】東山動植物園で絶滅危惧種キャンペーンを実施

└

東山動植物園で展示する絶滅危惧種を通じて、未来を担う子供たちに野生動物を取り巻く自然環境の現状を伝えるイベント等が開催されます。

詳細：

<http://www.city.nagoya.jp/ryokuseidoboku/page/0000109625.html>

実施期間：2018 年 9 月 9 日（日）～11 月 18 日（日）

実施内容：

【毎週日曜日】

・絶滅危惧動物ツアー（10：30 から約 1 時間・雨天中止）

【秋まつり期間中（10月6日～11月18日）】

- ・絶滅危惧動物12種をめぐるウォークラリー
- ・絶滅危惧種を紹介するパネル展示 など

問 合 せ：名古屋市東山動植物園

TEL：052-782-2111



| 4 | 【富山】「とやま環境フェア2018」



「水と緑に恵まれた快適な環境をめざして～未来につなごう！エコなくらし（いつでも、どこでも3R）～」をテーマに、今年も「とやま環境フェア」が開催されます。民間団体、企業、行政の環境活動の紹介、省エネ機器等の紹介、工作等を通じたエコ体験等を予定しています。

詳 細：<http://www.tkz.or.jp/>

開催日時：2018年10月13日（土）10：00～17：00

10月14日（日）10：00～16：00

開催場所：富山県産業創造センター（高岡テクノドーム）

参加費：入場無料

問 合 せ：公益財団法人とやま環境財団

TEL：076-431-4607

TEL：0766-26-5151（開催期間中）



【愛知】シンポジウム

| 5 | 「愛知ターゲットのいま ～世界はどこまで変わったのか」



生物多様性 COP10 が名古屋市で開催されてから間もなく 8 年。世界は 2020 年を目標にあゆみ続けてきました。目標年まであとわずかとなった今年は、シンポジウムが開催されます。シンポジウムでは、愛知ターゲットに関わる基調講演と、次世代に残したい海辺の姿についてのパネルディスカッションが予定されています。

詳細 : <https://www.nacsj.or.jp/2018/08/12322/>

開催日時 : 2018年10月14日(日) 13:30~17:00

開催場所 : 愛知大学 講義棟 10階 1003教室

(あおなみ線ささしまライブ駅下車3分)

参加費 : 無料

問合せ : 日本自然保護協会

TEL : 03-3553-4102    メール : [umi@nacsj.or.jp](mailto:umi@nacsj.or.jp)



## | 6 | 【愛知】エシカル・デー・なごや 2018



エシカル (ethical) とは、思いやり。次世代にどのような未来を受け継ぐのか、みんなで思いやり、今の私たちにできることを考えて行動するイベントです。エシカルステージ (芝生広場) で行われるライブやファッションショーのほか、ワークショップ、マルシェ、市民茶会などの企画が予定されています。

詳細 :

<http://www.shirotori-garden.jp/calendar/october/ethical/index.html>

開催日時 : 2018年10月21日(日) 10:00~16:30

開催場所 : 白鳥庭園 (名古屋市熱田区熱田西町2-5)

<http://www.shirotori-garden.jp/access/index.html>

入園料 : 名古屋まつりで入園無料 (※このイベント当日のみ)

問合せ : 白鳥庭園管理事務所 (エシカルなごや推進委員会 事務局)

TEL : 052-681-8928    FAX : 052-681-9288



## 【三重】三重県気候講演会

### | 7 | ~企業経営における気候変動リスクについて考える~



地球温暖化による気候変動問題への理解を深めるために、津地方気象台と三



三重県が連携し、「三重県気候講演会」を開催します。この講演会では、三重県の今後の気候や、企業経営における気候変動リスクに関して、3名の講師からご講演いただきます。

詳細：<http://www.pref.mie.lg.jp/TOPICS/m0012300114.htm>

開催日時：2018年11月9日（金）13：30～16：00（開場12：30）

開催場所：三重県庁講堂（津市広明町13番地）

定員：200名

入場料：無料（事前申し込み）

申込締切：2018年11月7日（水）

問合せ：津地方気象台

TEL：059-228-6818 FAX：059-246-8484

┌───┐ 【愛知】「もりの学舎」秋の特別企画

| 8 | ～「森のナゾときウォーク」「あそび工房」など～

愛知県と特定非営利活動法人もりの学舎（まなびや）自然学校では、公益財団法人愛知臨海環境整備センターの協賛により、「もりの学舎」秋の特別企画を実施します。特別企画では、モリコロパーク内をめぐりながら自然や環境のクイズを解く「森のナゾときウォーク」、身近な自然素材やリサイクル素材を利用した工作教室「あそび工房」、自然の音を楽しむ遊び「こんこんなんのおと」、環境や自然をテーマとした「かみしばい、よみきかせ」などが実施されます。

詳細：

<https://www.pref.aichi.jp/soshiki/kankyokatsudo/h30autumn.html>

実施期間：2018年10月2日（火）～10月31日（水）

実施場所：愛・地球博記念公園（モリコロパーク）内もりの学舎とその周辺

<http://kankyo-gakushu-plaza.pref.aichi.jp/manabiya/access/>

参加費：無料

問合せ：もりの学舎（モリコロパーク内）

TEL : 0561-61-2315 FAX : 0561-61-2328

【岐阜】清流の国ぎふ

| 9 | 森・里・川・海×つなが LINK 親子体験ツアー（秋コース）

岐阜県では、森・里・川・海をつなぐりをふまえた環境保全の大切さを学ぶことを目的に、自然体験活動等を通じて、流域の環境について親子で考えるツアーを実施します。秋コースでは、10月13日（土）から11月11日（日）までの日帰り7コースについて、参加者を募集しています。

詳細：

[http://www.pref.gifu.lg.jp/event-calendar/11265/joukaryu\\_autumn\\_H30.html](http://www.pref.gifu.lg.jp/event-calendar/11265/joukaryu_autumn_H30.html)

参加対象者：小中学生とその保護者

※大人のみ、子どもみのグループは参加できません。

コースの概要：岐阜県の主要河川流域をたどりながら、現地のNPO等の案内のもと、自然体験や環境学習、環境保全活動等を楽しみ学ぶプログラムを行います。

問合せ：岐阜県環境企画課環境教育係

TEL : 058-272-1111（内線：2697） FAX : 058-278-2610

メール：c11265@pref.gifu.lg.jp

| 10 | 【愛知】奥三河自然環境エコツアー

愛知県が任命した「地域環境リーダー」が企画する自然環境フィールドエコツアーが開催されます。ツアーでは、山の搾油所での茶の実搾り見学や面ノ木園地でのブナの森探索が予定されています。

詳細：

<https://www.pref.aichi.jp/soshiki/higashimikawa/kankyo-ecotour.html>

開催日時：2018年11月4日（日）8：30～17：15 [小雨決行]

対象者：愛知県内在住・在勤者（幼児、小・中学生の方は保護者同伴）

募集定員：30名

参加費：無料（昼食は各自用意・ツアー中の傷害保険代は主催者負担）

申込期限：2018年10月26日（金）[先着順]

問合せ：公益社団法人東三河地域研究センター

TEL：0532-21-6647 FAX：0532-57-3780

## | 11 | 【愛知】第5回三河湾大感謝祭を開催

愛知県では、多くの人々に三河湾に関心を持ってもらうことを目的に「三河湾大感謝祭」を開催します。今回は、環境トークショー、三河湾環境再生パートナーシップ・クラブ会員や上流域で活動している団体によるシンポジウムのほか、三河湾関連のブース出展、海の生きものの展示、海の生きもののロボットの实演などが予定されています。

詳細：

<https://www.pref.aichi.jp/soshiki/mizutaiki/30mikawawan-kansyasai.html>

開催日時：2018年10月28日（日）10：00～16：00

開催場所：蒲郡市民会館（蒲郡市栄町3番30号）

参加費：無料

問合せ：愛知県環境部水大気環境課生活環境地盤対策室

TEL：052-954-6220

メール：seikatsujiban@pref.aichi.lg.jp

## | 12 | 【愛知】エコ事業所から環境配慮の取組みを学ぶ

名古屋市は、「エコ事業所優秀賞」を受賞した事業者や、エコ事業所に認定されている事業所から、SDGs やエコドライブ、生物多様性と事業活動についての取組み内容を学ぶ講座を開催します。受講料は無料です。

詳細：

<http://www.city.nagoya.jp/kankyo/page/0000108758.html>

<ポーラ名古屋ビル（平成30年度エコ事業所優秀賞受賞）の環境配慮の取り組みを学ぼう>

開催日時：2018年10月24日（水）14：00～16：30

開催場所：ポーラ名古屋ビル（名古屋市中区栄2-9-26）

定員：40名

申込締切：2018年10月12日（金）

<@FMの環境配慮の取り組みを学ぼう>

開催日時：2018年11月1日（木）14：00～16：30

開催場所：@FM（名古屋市中区千代田2-15-18）

定員：40名

申込締切：2018年10月22日（月）

<JICA中部のSDGsへの取り組みを学ぼう>

開催日時：2018年11月8日（木）14：00～16：00

開催場所：JICA中部（名古屋市中村区平池町4-60-7）

定員：50名

申込締切：2018年10月29日（月）

<生物多様性とエコドライブを学ぼう>

開催日時：2018年11月15日（木）14：00～16：30

開催場所：名古屋市工業研究所（名古屋市熱田区六番3-4-41）

定員：100名

申込締切：2018年11月5日（月）

問合せ：名古屋市環境局環境企画部低炭素都市推進課

TEL：052-972-2693 FAX：052-972-4134

メール：[eco-nagoya@kankyokyoku.city.nagoya.lg.jp](mailto:eco-nagoya@kankyokyoku.city.nagoya.lg.jp)

---

## ♪藤前干潟のイベント♪

---

### | 1 | 稲永ビジターセンター 干潟体験「干潟の生きものすごいとこ！」

---

藤前干潟鳥獣保護区には、広大な泥干潟だけではなく、河川敷などに広いヨシ原が広がっています。

このヨシ原には、様々な生きものたちが暮らしています。

どんな生きものに出会えるのでしょうか。

開催日時：2018年10月21日（日）10：00～12：00

開催場所：稲永ビジターセンター（名古屋市港区野跡4-11-12）

<http://chubu.env.go.jp/wildlife/fujimae/index.html>

定員：20名

参加費：大人200円、子供100円、幼児無料

参加受付：10月7日から受付開始

問合せ：環境省稲永ビジターセンター

TEL：052-389-5821

### | 2 | 藤前活動センター 干潟体験「石ころ干潟観察会」

---

藤前活動センター前の石ころ干潟でアナジャコの仲間である「ハサミシャコエビ」を探そう！

開催日時：2018年11月4日（日）9：30～12：00

開催場所：藤前活動センター（名古屋市港区藤前2-202）

<http://chubu.env.go.jp/wildlife/fujimae/index.html>

定員：20名

参加費：大人200円、子供100円、幼児無料

参加受付：10月21日から受付開始

問合せ：藤前活動センター

TEL : 052-309-7260

### | 3 | 秋の藤前干潟クリーン大作戦

毎年恒例となってきたボランティアの皆さんによるごみひろい。  
海のプラスチックごみが世界的に問題となる昨今、藤前干潟でも大量のプラスチックごみが流れ着きます。  
この機会に、ぜひ藤前干潟をキレイにする活動にご参加ください。

開催日時 : 2018 年 10 月 27 日 (土) 10 : 00~12 : 00

会 場 (1) : 藤前活動センター前 (名古屋市港区藤前 2-202)

<http://chubu.env.go.jp/wildlife/fujimae/index.html>

会 場 (2) : 中提

参 加 費 : 無料

主催・問合せ先 : 藤前干潟クリーン大作戦実行委員会

TEL : 090-8421-1037

### | 4 | 藤前活動センター 企画展「アナジャコ展～干潟の穴掘り名人の謎～」

「エビ」のようでエビでなし

「シャコ」のようでシャコでなし

「ザリガニ」のようでザリガニでなし

こいつは、いったい何者だ?!

開催日時 : 2018 年 7 月 28 日 (土) ~12 月 16 日 (日) 9 : 00~16 : 30

開催場所 : 藤前活動センター 2 階多目的室 (名古屋市港区藤前 2-202)

<http://chubu.env.go.jp/wildlife/fujimae/index.html>

入 館 料 : 無料

休 館 日 : 毎週月曜日 (祝日の場合、翌日)・第 3 水曜日

問 合 せ : 環境省藤前活動センター

TEL : 052-309-7260

「  
| 5 | 稲永ビジターセンター 企画展「干潟のごちそう展」  
」

---

食べ物としてみる干潟の生きものたち

開催日時 : 2018年8月1日(水) ~ 11月30日(金) 9:00~16:30

開催場所 : 稲永ビジターセンター 1階 (名古屋市港区野跡4-11-2)

<http://chubu.env.go.jp/wildlife/fujimae/index.html>

入館料 : 無料

休館日 : 毎週月曜日(祝日の場合、翌日)・第3水曜日

問合せ : 環境省稲永ビジターセンター

TEL : 052-389-5821

「  
| 6 | 藤前干潟ふれあい事業 藤前干潟写真展  
」

---

四季折々の藤前干潟の風景や渡り鳥・トビハゼなどの生きもの写真など、皆さまから募集した藤前干潟の写真を展示します。

<写真展の開催>

開催期間 : 2018年10月6日(土) ~ 10月31日(水)

開催場所 : イオンモール名古屋茶屋 3階 (名古屋市港区西茶屋2-11)

主催 : 藤前干潟ふれあい事業実行委員会

---

♪募集情報♪

---

「 COOL CHOICE LEADERS AWARD 2018

| 1 | ~この危機、見て見ぬふりはできません。

| | 地球温暖化に立ち向かうリーダー、募集します。~

---

環境省では、昨年度に引き続き、地球温暖化対策に資するあらゆる「賢い選択」を促す国民運動「COOL CHOICE」推進の一環として、「COOL CHOICE」に率先して取り組んでいる“人・グループ”及び「COOL CHOICE」を広げるための“アイデア”を募集します。本年度は、「アイデアリーダー（子ども）部門」を新設し、子どもの視点からの斬新なアイデアの応募を募ります。

詳細：<http://www.env.go.jp/press/105925.html>

募集期間：2018年9月3日（月）～10月19日（金）

募集部門：

プロダクツリーダー部門

サービスリーダー部門

アクションリーダー部門

アイデアリーダー（一般）部門

アイデアリーダー（子ども）部門

特設WEBサイト：<https://ondankataisaku.env.go.jp/coolchoice/award/>

問合せ：環境省地球環境局地球温暖化対策課国民生活対策室

TEL：03-5521-8341（直通）

---

| 2 | 水環境保全活動「こどもホタレンジャー2018」参加団体募集

---

環境省では、今年も水辺のいきものの観察などを通じたこどもたちを中心とした水環境保全活動を広く公募し、優秀な取組を表彰する「こどもホタレンジャー」のエントリー団体を募集します。

詳細：<https://www.env.go.jp/press/105740.html>

募集対象：小中学生が中心となって水環境保全の活動をしている団体

NPO等の団体で、水環境保全の取組がこどもを対象としている団体も対象です。



水環境保全活動の取組の例：

- ・ 水辺の生きもの（ホタル以外の生きものや魚も対象）に関する観察や保全活動を通じた取組
- ・ 河川など水辺における活動を基本とした取組
- ・ いなくなった水辺の生きものを呼び戻すことを通じた取組
- ・ 水循環の保全を目的とした山や海での水環境に関連する取組

エントリー受付締切：2018年11月30日（金）

問合せ：アオイ環境株式会社内 こどもホタルレンジャー事務局

TEL：03-5444-6855 FAX：03-5444-6850

メール：hotaru2018@aoikankyo.co.jp



### | 3 | 第14回エコツーリズム大賞 募集



環境省では、エコツーリズムの普及、定着のための様々な取組を進める活動の一つとして「エコツーリズム大賞」の募集を行っています。エコツーリズム大賞は、エコツーリズムに取り組む事業者、団体、自治体などを対象に、優れた取組を表彰し広く紹介するもので、全国のエコツーリズムに関連する活動の質的・量的向上及び情報交換等による関係者の連帯感の醸成を図ることを目的としています。

詳細：<http://www.env.go.jp/press/105933.html>

応募資格：以下の活動に取り組んでいる事業者、団体、自治体などを対象。

- (1) 地域の自然環境や歴史文化を保全しつつそれらを体験する「エコツーリズム」に関連する環境保全活動を取り入れた取組や様々な自然体験の取組
- (2) 環境保全、地域活性化、自然体験提供等の優れた活動

※自然体験には、農林水産業体験や生活文化体験を通じた自然環境への理解につながる活動などを含みます。

応募期限：2018年11月16日（金）

問 合 せ：環境省自然環境局国立公園課国立公園利用推進室

TEL：03-5521-8271（直通）

NPO 法人日本エコツーリズム協会

エコツーリズム大賞審査委員会 事務局

TEL：03-5437-3088 FAX：03-5437-3081

メール：ecojapan@alles.or.jp

#### 4 | 平成30年度 いしかわり山ポイント制度 対象事業の募集【石川】

いしかわり山ポイント制度は、県や市町、いしかわり版里山づくり ISO 認証団体等が主催する里山の利用保全活動に参加すると、参加者に里山チケットと交換できる里山ポイントを交付する制度です。いしかわり山ポイント制度の対象事業の申請を募集しています。

詳 細：

<http://www.pref.ishikawa.lg.jp/ontai/point/bosyu.html>

募集期間：2018年4月1日（日）～11月30日（金）まで（随時募集）

対象団体：県、市町、県・市町等が主要な構成団体の協議会等、大学等教育機関、いしかわり版里山づくり ISO 認証団体

#### <対象となる事業>

※活動の実施場所が石川県内であること

※原則として活動時間が半日（3時間以上）以上の事業

- (1) 里山の田んぼ・畑づくりを支援する活動
- (2) 里山の森づくりを支援する活動
- (3) 里山の生きものを守り育てる活動
- (4) 里海づくりの支援活動
- (5) 里山の集落コミュニティの支援活動
- (6) 里山の外来生物駆除活動
- (7) その他里山の利用保全に役立つ活動

問 合 せ：石川県生活環境部温暖化・里山対策室

TEL : 076-225-1469 FAX : 076-225-1479

メール : ontai@pref.ishikawa.lg.jp

## | 5 | 「2019 愛知環境賞」エントリー募集

愛知県では、資源循環や環境負荷低減に関する、優れた〈技術・事業〉〈活動・教育〉の取組を「愛知環境賞」として表彰しています。この度、15回目となる「2019 愛知環境賞」の選考対象となる事例を募集します。

詳細 :

<https://www.pref.aichi.jp/soshiki/junkan/2019aichikankyoushou01.html>

募集対象 : 企業、団体又はグループ（個人の方の応募はできません。）

募集期間 : 2018年9月3日（月）～10月31日（水）[必着]

賞の種類 : 金賞、銀賞、銅賞、中日新聞社賞、名古屋市長賞及び優秀賞

対象事例 :

省資源、省エネルギー、新エネルギー※及び3R（リデュース：発生抑制、リユース：再使用、リサイクル：再生利用）など、資源循環や環境負荷低減に関する先駆的で効果的な〈技術・事業〉、〈活動・教育〉とします。

※新エネルギー : 「新エネルギー利用等の促進に関する特別措置法」において、「新エネルギー利用等」として規定されており、太陽光発電、風力発電、太陽熱利用、バイオマス発電などがあります。

問合せ : 愛知県環境部資源循環推進課（循環グループ）

TEL : 052-954-6233 FAX : 052-953-7776

## | 6 | セブン-イレブン記念財団「2019 年度環境市民活動助成」募集

セブン-イレブン記念財団の「環境市民活動助成」は、お客様がセブン-イレブンの店頭募金を通して、地域の環境市民活動を支援する助成制度です。

助成対象は、日本国内の団体および活動です。

詳細：<http://www.7midori.org/josei/index.html>

助成対象活動期間：2019年4月1日（月）～2020年3月31日（火）

応募受付期間：2018年10月1日（月）～11月15日（木）

助成の種類：

- ・山の森・海の森づくり助成（設立25周年記念・2019年度限定）
- ・活動助成
- ・NPO自立強化助成
- ・緑化植花助成
- ・清掃助成

問合せ：一般財団法人セブン-イレブン記念財団

TEL：03-6238-3872 FAX：03-3261-2513

メール：[oubo.19b@7midori.org](mailto:oubo.19b@7midori.org)

損保ジャパン日本興亜環境財団

| 7 | 2018年度「環境保全プロジェクト助成」募集

損保ジャパン日本興亜環境財団では、環境問題に取り組むNPO・NGOや任意団体の環境保全プロジェクトが、より充実したものとなるよう資金助成を行います。

詳細：<https://www.sjnkef.org/project/project.html>

対象団体：

- (1) 2018年12月末時点で公益法人、NPO法人または任意団体としての環境保全活動実績が2年以上あること
- (2) 助成対象となったプロジェクトの実施状況および収支状況について適正に報告できること

対象となるプロジェクト：

- (1) 活動の内容

原則として、国内において「自然保護」「環境教育」「リサイクル」「気候

変動対応」など広く環境に関する分野で、実践的活動や普及啓発活動を行うもの

(2)原則として2018年度中に開始予定のもの（すでに開始されているプロジェクトも対象）

(3)継続性、発展性を持つプロジェクトであり、その成果が公益のために貢献するもの

助成金額：1プロジェクトにつき20万円を上限とします。

(10団体程度、総額200万円を予定)

応募締切：2018年10月31日（水）

問 合 せ：公益財団法人 損保ジャパン日本興亜環境財団

TEL：03-3349-4614 FAX：03-3348-8140



## | 8 | 「花王・みんなの森づくり活動」2018年度助成対象団体 募集



花王は2000年より、次の世代によりよい環境を引き継いでいくことを目的に、公益財団法人都市緑化機構とのオリジナル緑化プログラム「花王・みんなの森づくり活動」を行なっています。国内で身近な緑を守り、育てる活動と、身近な緑を活用し、子どもたちや地域に緑とのふれあいの機会を創出する活動を支援しています。

詳 細：

<https://www.kao.com/jp/corporate/news/2018/20180801-001/>

対象団体：よりよい環境を次世代に継承することを目的に、身近な緑を守り育てる多様な活動に取り組む団体。（国内での活動に限る）

助成期間：2019年3月～2022年3月（3年間）

助成金額：1年目50万円（2年目50万円、3年目25万円）を上限に助成

助成件数：15～20団体

受付期間：2018年8月1日（水）～10月14日（日）

問 合 せ：公益財団法人都市緑化機構

「花王・みんなの森づくり活動助成」事務局

TEL : 03-5216-7191 FAX : 03-5216-7195

メール : midori.info@urbangreen.or.jp

---

| 9 | 「第 29 回コメリ緑資金」助成 募集

---

コメリ緑育成財団では、私たちの住むふるさとは、美しい花や緑に囲まれ、いつまでも豊かであってほしいという願いのもと、公共性のある緑化活動への助成を続けています。

詳細 : <http://www.komeri-midori.org/koubo/guide.html>

助成対象となる活動分野 :

2019 年 4 月 1 日～2020 年 3 月 31 日に実施する

(1) 緑化植栽活動

花や緑にあふれるふるさとづくりを目的とした、道路沿いや公園隣地などで行う「花いっぱい運動」など、地域住民が自ら行う植栽活動

(2) 自然環境保全活動

緑豊かなふるさとづくりを目的とした、山林や河川敷、里地里山などで行う自然環境の保護保全活動や整備、植樹活動

募集期間 : 2018 年 8 月 1 日 (水) ～10 月 31 日 (水)

問 合 せ : 公益財団法人コメリ緑育成財団 事務局

TEL : 025-371-4455 FAX : 025-371-4151

メール : midori@komeri.bit.or.jp

---

| 10 | 「日本自然保護大賞 2019」活動募集

---

公益財団法人日本自然保護協会では、自然保護と生物多様性保全に大きく貢献する取り組みに対し、その成果と尽力を表彰する「日本自然保護大賞 2019」の活動を募集しています。5 回目となる今回は「SDGs」や「生物文化多様性」

への関心や行動の高まりなどを踏まえ、より幅広いジャンルから募集しています。

詳細：

<https://www.nacsj.or.jp/award/index.php>

応募部門：

(1)保護実践部門

市民、大学生、専門家、企業、行政などがそれぞれの立場と特性を活かし、具体的な自然保護の実績をあげた活動、研究

(2)教育普及部門

自然観察をはじめ、広く自然保護を目的とした教育・普及活動

(3)子ども・学生部門

小学生から高校生まで、子どもが主体的に取り組んだ活動、研究

応募締切：2018年10月31日（水）必着

問合せ：公益財団法人日本自然保護協会 日本自然保護大賞担当

TEL：03-3553-4101 FAX：03-3553-0139

メール：[award@nacsj.or.jp](mailto:award@nacsj.or.jp)

---

【本メールマガジンについて】

本メールマガジンは、転送自由です。

配信を希望される方は、下記までお申し込みください。

○申込：[office@epo-chubu.jp](mailto:office@epo-chubu.jp)

○解除：[office@epo-chubu.jp](mailto:office@epo-chubu.jp)

○バックナンバー

そらいろ通信 ～EPO-Chubu メールマガジン

<http://www.epo-chubu.jp/>

---

発信元：環境省中部環境パートナーシップオフィス（EPO 中部）

中部地方 ESD 活動支援センター

TEL：（EPO）052-218-8605／（ESD）052-218-9073

FAX：052-218-8606

メール : office@epo-chubu.jp

URL : (EPO) <http://www.epo-chubu.jp>

(ESD) <http://chubu.esdcenter.jp/>

〒460-0003 名古屋市中区錦 2-4-3 錦パークビル 4F

---

---